

(別添 1)

様式第 3 号 (第 6 条関係)

令和 7 年 2 月 1 3 日

三種町議会

議長 加 藤 彦次郎 様

環境厚生委員会

委員長 堺 谷 直 樹

派遣結果報告書

三種町議会の議員派遣等に関する要綱第 6 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり報告します。

- 1 日 時 令和 7 年 2 月 6 日 (木) 午前 9 時 4 5 分～
- 2 場 所 秋田県庁等
- 3 目 的 令和 6 年発委第 8 号「秋田県に統合小・中学校の通学路となる県道能代五城目線の安全対策を求める決議」に基づく、議長等による知事等への要望活動の調査のため
- 4 派遣の結果又は概要 (意見)
 - (1) 概要

議長等による知事等への要望活動は、秋田県議会 佐藤信喜 議員のご協力を得て、次のとおり行われた。

 - ① 県道能代五城目線の安全対策に関する要望書 (別添 2)
 - ② 要望先
 - ・ 午前 9 時 4 5 分 秋田県知事 佐竹敬久
 - ・ 午前 1 0 時 1 0 分 秋田県公安委員長 渡部克宏
 - ・ 午前 1 0 時 4 5 分 秋田県議会議長 北林丈正

(別添 1)

③ 訪問者

- ・ 要 望 者 三種町議会議長 加藤彦次郎、三種町長 田川政幸
- ・ 同 行 者 三種町議会環境厚生委員長 堺谷直樹
- ・ 随員職員 議会事務局長 後藤芳英、町民生活課長 後藤一家、
建設課長 児玉憲一、教育次長 牧野誠一
- ・ 紹 介 者 秋田県議会議員 佐藤信喜

(2) 結果

① 秋田県知事の応答

統合中学校開校後の状況を見ながらの対応になるが、十分に問題意識は持っているので、新しい知事への引継も行う。

- ・ 同席した県警交通規制課の高橋正臣課長の応答

統合中学校開校後に交通量の実態調査を行ったうえで、信号機設置基準に基づいた対応を行う。

町の通学路の安全対策を協議する場に、県警本部の担当者も参加させていただきたい。

② 秋田県公安委員長の応答

県警と連携して対応を検討したい。

③ 秋田県議会議長の応答

子供の安全対策に関することなので、良い方向に進むよう後押ししたい。

信号機の設置等については、予算的にも県として対応可能であろう。

(3) 今後の方針

帰庁後、議長と町長により今後の方針協議が行われた。

県警本部が、統合中学校開校後（令和 8 年度）に交通量調査を行うという方針であるため、町としては、令和 6 年発委第 8 号「秋田県に統合小・中学校の通学路となる県道能代五城目線の安全対策を求める決議」に基づく要望活動は継続するが、その一部について、次のとおり変更することを申し合わせた。

- ① 県の令和 8 年度当初予算に、交通量調査に関する経費を計上すること
- ② 交通量調査については、1 2 時間交通量・2 4 時間交通量の調査ではなく、登下校の時間帯に絞った調査とすること
- ③ 令和 9 年度の統合小学校開校には間に合うよう安全対策を行うこと